

# 令和7年度岐阜県体力向上プロジェクト指導者派遣事業実践報告書

派遣講師

垂井町市北中学校／中川 怜香 教諭

## 1 研修対象

- 実施校：輪之内町立仁木小学校
- 実施日時：令和7年10月1日（水）14：00～
- 研修タイプ：出前授業タイプ（受講者数 教員12名 児童32名）
- 研修内容

## 2 研修内容

- ① 授業参観（第4学年）
- ② 実技講習
- ③ ACPの概要説明
- ④ 質疑応答

## 3 研修で扱った 運動遊び（ACP）

- ・言うこと一緒、やること一緒 ・体じゃんけん
- ・あっちむいてぴよん ・ことろことろ
- ・ねことねずみ ・魚とり ・ラン&スロー

など

## 4 研修の成果と課題

- 児童は、声を出し、汗をかきながら、時間いっぱい活動することができた。様々な種類の運動を行ったが、指示をよく聞き、積極的に活動に参加することができた。
- 運動が苦手な児童もいたと思われるが、全員が同じように活動することができた。
- ACPを知っている先生方が多くいたが、実際に児童が活動する姿を見ることで、どのような指示で、どのような展開で活動するとよいのか、具体的に理解できるよい機会になったと感じる。
- より多くの学校に広めるということから、近隣の学校の職員も参加するなど、周知するとよいと感じた。また、実際の体育の授業において、具体的な指導計画を交流する時間を設けるとよい。



## 5 研修後の学校の様子

- ・授業でラン&スローを行った際に、的を作成し、持参した。次の日から、その的を使用して、違う学年でも実践している。2か月後に連絡をした際には、多くの先生方が授業の導入でACPを取り入れ、児童と一緒に楽しく活動していた。職員研修の際に、ACPのデジタルブックを紹介した。デジタルブックには、多くの運動遊びがイラストや言葉で説明されているだけでなく、QRコードがついており、すぐに動画で動きやルールを確認することができる。授業の導入時、この動画を利用して児童とACPの動きやルールについて確認し、活動を行っている。今後も継続して活動し、児童が運動することの楽しさを味わう時間が増えることを願っている。